

第 57 回 美術史学会全国大会

会期 平成 16 年 (2004 年) 5 月 21 日 (金) ~23 日 (日)

会場 慶應義塾大学 (三田キャンパス)

プログラム

5月21日（金）

研究発表（午前） 北館ホール

- | | | |
|-------------|--|--------------|
| 9:30～10:10 | 中国初期仏像の成立事情に関する試論 一掃銭樹の視座から一 | 金子 典正（早稲田大学） |
| 10:10～10:50 | 破損仏の復原を介した日韓古代彫刻史研究の手法について | 大西 修也（九州大学） |
| 11:00～11:40 | 日・朝交流史における青磁象嵌筒形高麗茶碗の考察 | 徐 景淑（慶應義塾大学） |
| 11:40～12:20 | 15世紀末バルシア・ティームール朝挿絵入り写本『鳥の言葉』
（メトロポリタン美術館、Fletcher Fund, 1963.210）の成り立ちについて | 鎌田 由美子（東京大学） |

総会（13:30～14:30） 北館ホール

シンポジウム（15:00～17:45） 西校舎ホール

- | | | |
|-------------|-------|------------------|
| 「美術史学と隣接領域」 | 司会 | 紺野 敏文（慶應義塾大学） |
| | パネリスト | 若桑 みどり（川村学園女子大学） |
| | | 黒田 日出男（立正大学） |
| | | 高山 宏（東京都立大学） |
| | | 佐々木 健一（日本大学） |

懇親会（18:30～） 東館 8階ホール

5月22日（土）

研究発表（午前）

第一分科会 西校舎 517番教室

- | | | |
|-------------|------------------------------------|---------------|
| 9:30～10:10 | 平安時代四天王彫像における図像の展開とその典拠について | 川崎 暁（慶應義塾大学） |
| 10:10～10:50 | 平等院鳳凰堂仏後壁前面画の主題 一「釈迦八相」としての解釈の可能性一 | 渡辺 里志（東海学園大学） |
| 11:00～11:40 | 六波羅蜜寺（西光寺）創建期諸像について | 井上 大樹（東北大学） |
| 11:40～12:20 | 禅林寺本山越阿弥陀図の成立をめぐる新解釈の試み | 北澤 菜月（慶應義塾大学） |

第二分科会 西校舎 519番教室

- | | | |
|-------------|--|----------------|
| 9:30～10:10 | 模倣者そして創造者としての〈ロアンの画家〉 | 高木 真喜子（東京芸術大学） |
| 10:10～10:50 | マンテーニャ作《バルナツソス》
一フランチェスコ・ゴンザーガ侯の関与をめぐる一 | 神谷 久美子（慶應義塾大学） |
| 11:00～11:40 | マンテーニャの描く大理石と岩山：「芸術家としての自然」とのパラゴネ | 松下 真記（聖徳大学） |
| 11:40～12:20 | ジョヴァンニ・ベッリーニ作《聖なる寓意》
の形態の源泉とその創意をめぐる | 佐々木 千佳（東北大学） |

研究発表（午後）

第一分科会 西校舎 517 番教室

- 13:30～14:10 「天狗草紙」の復元的考察
—称名寺鋸阿筆「天狗草紙詞書写本」を手がかりに— 土屋 貴裕（千葉大学）
- 14:10～14:50 観音寺所蔵「琴弾宮絵縁起」の諸問題
—縁起文と景観表現の分析を中心に— 田光 美佳子（東京芸術大学）
- 14:50～15:30 「粉河寺縁起絵巻」にみるジェンダー
—高野山への対抗的表象としての絵巻— 亀井 若菜（学習院大学）
- 15:40～16:20 「辻が花」再考 澤田 和人（国立歴史民俗博物館）
- 16:20～17:00 狩野元信印「富士参詣曼荼羅」について 高橋 真作（成城大学）
- 17:00～17:40 田能村竹田における「懐友」 日比野 秀男（常葉学園大学）

第二分科会 西校舎 519 番教室

- 13:30～14:10 ジョルジュ・ドゥ・ラ・トゥールによる「悔悛者マグダラのマリア」再検討 大谷 公美（慶應義塾大学）
- 14:10～14:50 アルフォンス・ルグロと素朴さ (naïveté)
～《エクス・ヴォト（祈願画）》をめぐる— 安藤 智子（東京大学）
- 14:50～15:30 《黄色と金色のハーモニー：パタフライ・キャビネット》
（ハンテリアン・アート・ギャラリー所蔵）について 門田 園子（京都大学）
- 15:40～16:20 セザンヌとマネ —その芸術的競争をめぐる—考察— 工藤 弘二（東北大学）
- 16:20～17:00 ロジャー・フライの「オメガ工房」再考
—感性的「共同体」をめざす芸術実践の試み— 加藤 明子（慶應義塾大学）

5月23日（日）

研究発表（午前）

第一分科会 西校舎 517 番教室

- 9:30～10:10 アマラーヴァティー大塔の初期造営 島田 明（ロンドン大学）
- 10:10～10:50 鄭敏筆『京郊名勝帖』の漢江図について 石附 啓子（慶應義塾大学）
- 11:00～11:40 光琳の工芸作品製作と絵画 —竹の表現を中心に— 江村 知子（早稲田大学）
- 11:40～12:20 月岡雪鼎考 —画業と受容をめぐる—考察— 西垣 香（関西大学）

第二分科会 西校舎 519 番教室

- 9:30～10:10 十五世紀後半フィレンツェの〈トビアと天使〉の流行と
サンタ・フェリチタ修道院における大天使ラファエッロ顕現の奇蹟 芳賀 里恵（東京大学）
- 10:10～10:50 トゥッリオ・ロンバルド作、ベルナボ礼拝堂のための祭壇彫刻
—再解釈の試み— 須網 美由紀（名古屋大学）
- 11:00～11:40 ホームスケルクがバンディネッリを模写する
—ヴァチカン宮ベルヴェデーレにおける両者の接点— 越川 倫明（東京芸術大学）
- 11:40～12:20 P.-H.・ド・ヴァランシエンヌの風景画理論の再検討 吉田 朋子（京都大学）

研究発表（午後） [5月23日]

第一分科会 西校舎 517 番教室

13:30～14:10	藤島武二の朝鮮表象	金 正善 (九州大学)
14:10～14:50	古賀春江研究 一寓意としての超現実	後藤 耕二 (福岡県立美術館)
14:50～15:30	国吉康雄の最晩年の人物表現をめぐって 一仮面とマッカーシズム	星野 睦子 (筑波大学)
15:40～16:20	台湾ローカルカラーの戦時動員について	李 淑珠 (京都大学)
16:20～17:00	吾妻兼治郎と戦後抽象彫刻の「平面化」	遊免 寛子 (大手前大学)

第二分科会 西校舎 519 番教室

13:30～14:10	マックス・ベックマンの黒 一輪郭線、色面、文字	浅野 泰子 (東京芸術大学)
14:10～14:50	パリ時代のカンディンスキー	真野 宏子 (女子栄養大学)
14:50～15:30	スペインにおけるピカソ批評 一歪められた画家のイメージ	松田 健児 (マドリード、コンプルテンセ大学)
15:40～16:20	空間主義とフォンタナの絵画空間について	谷藤 史彦 (ふくやま美術館)
16:20～17:00	ロバート・ラウシェンバーグの《ゴールド・スタンダード》	池上 裕子 (大阪大学)

記

1. 総会・研究発表・懇親会の出欠を同封の葉書にて 4 月 19 日 (月) までにお知らせ下さい。なお、総会成立の必要上 (美術史学会規約第 6 条に基づき、全学会員の 5 分の 1 の出席が必要)、総会を欠席される会員は委任状をご提出下さい。
2. 大会参加費 (1,000 円) ・懇親会費 (7,000 円) 等は当日、受付で申し受けます。
3. 所属機関長への出張依頼状が必要な方は、機関名・所在地・機関長名を明記の上、美術史学会本部事務局へ 4 月 30 日 (金) までにお申し込み下さい。
美術史学会本部事務局
〒980-8576 仙台市青葉区川内 東北大学大学院文学研究科美術史学講座内
TEL/FAX 022-711-3302
4. 大会に関する情報は、慶應義塾大学第 57 回美術史学会サイト (<http://www.flet.keio.ac.jp/~bibiken/>) でもご覧いただけます。
5. 会場へのアクセスについては、同封の会場案内をご参照下さい。なお、5 月 21 日 (金) の研究発表・総会の会場 (北館ホール) は、それ以後の会場 (西校舎) とは異なりますので、ご注意下さい。
6. 宿泊については、斡旋いたしませんので各自ご予約願います。
7. 期間中の昼食は、学内の食堂、大学周辺のレストランをご利用下さい。なお、23 日 (日) は、学内の食堂をはじめ周辺のレストランの多くが休業のため、お弁当 (1,000 円) をご用意いたします。ご希望の方は同封の葉書にてご予約下さい。
8. 第 57 回美術史学会全国大会事務局 (当番機関)
〒108-8345 東京都港区三田 2～15～45 慶應義塾大学文学部美学美術史学研究室内
TEL/FAX 03-5427-1164 (直通) E メールアドレス bibiken@flet.keio.ac.jp